京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二長六千九番二 振替京城三〇〇番

印刷人 奧田直毅
編輯人 小川三之介

京城日報

無缺席褒賞
學校に於ける無意味の奬勵

小學校及び其他の學校に於て一年間無缺席者とか、又は缺席三日以上ならざる精勤者とかいふ樣なものを特別に褒賞し、一般の兒童生徒に精勤を奬勵して居るが、國分畫式な遣方で、又無意味千萬である。

一體學校に於ける褒賞は、至當の兒童生徒に對する模範的行爲に對するものでなければならぬ。無缺席や精勤は勿論善い事に相違ないが、それが決して模範とするものではない。何となれば學校は本來子供の樂園であつて、斷じて地獄ではない筈である。子供は其健康に異狀のない限りは、決して出席を嫌ふものでない。否、少々ぐらゐの病氣は押して出席するを欲するが常である。萬一學校に行くことを苦痛とする子供があるならば、其身體か、其の精神か、いづれの點にか缺陷あるを推測しなければならぬ。[illegible]勵するといふことは、恰も人間に向つて空氣を呼吸すべし、水を飲むべし、飯を食ふべしと奬勵するに同じく、甚だ以て馬鹿氣たる次第である。

更に無缺席を奬勵する効果如何を考ふるに、子供をして褒賞を貰ふといふ虛榮心を充たさせたさに、病氣を匿したり、又我慢しても出るといふの弊害を起させる。之がために其の病氣を増して甚だ不良なる經過を取ることもあらうし、又は不幸にして不治に陷ることもあるであらう。前にいふ通り褒賞は余體の奬勵で、誰でも勉めれば達すべき可能性のものでなければならぬ。然るに人は病の器をいふ諺のある通り、如何に攝生を嚴にしても、不時の疾病に襲はるゝことを免れ得ない。特に身體精神發達の途中に在る子供には、時々故障を起すことは免れない。故に一學年中何等の故障なしに學校に出席し得たといふことは、寧ろ僥倖といはなければならぬ。況して入學中を通じて缺席なしといふ樣なことは、一個の奇蹟とすべきことで、普通の子供の可能ることでない。此の不可能のことを奬勵した處で、何の利益を得るであらうか。徒に利益を得ざるのみならず、前述の樣な弊害すら伴なふことを免れぬ。是で吾人が無意味と謂つたことが決して過言でないといふことが知れるであらう。

元來出席奬勵といふことは、教育方法の幼稚にして、學校が子供に對する牢獄であつた時代に行はれた方法で、習慣上之を今日まで因襲して居るが、實は時代錯誤の甚だしいものである。それとも是等の方法を襲用する學校は、依然として牢獄たるの狀態を脫し得ないのであらうか。吾人は其の辯明を聞きたいと思ふ。（山縣悌三郎記）

屑屋の籠

臥薪嘗膽

嗚呼臥薪嘗膽！日本國民が此の語を肌に銘じ骨に鏤めたるは、明治廿八年五月十三日、遼東還附の詔勅を拜した時であつた。

顧みれば、明治二十七年八月一日、日清の國交こゝに斷絕して海面に陸上に清國に對して交戰すること九箇月、我が軍向ふ所破竹の如く、擊つて破らざるなく、戰うて勝たざるなく、遂に民衆四億の清國を壓伏し、馬關條約に依りて奉天省南部の地、及び臺灣、澎湖島全島を割き、戰費を償うて和を請はしめた。

然るに何事ぞ、其頃專ら力を亞細亞に注いだ露國は、新興の日本に遼東を取られては、太平洋に發展せんとする進路を塞がれることになると考へ、獨逸は露國を援けて日本を抑へ、一には露國をして專ら力を東方に向けしめ、露佛同盟の危險を弛めんとし、一には機を見て自己の植民政策的野心を遂げんとしたので、こゝに露獨佛の三國は相結んで『日本が遼東を占領するのは極東永遠の平和に害がある』と唱へて、日本に壓迫的忠告をなし、馬關條約をば忽ちにして第二のサンステファノ條約として了つた。我等が臥薪嘗膽、露國に怨みを晴らすべき機會を待つたのは、實に露國が此の戰勝の果實を攫奪したる故であつた。佛國が此の鄰合に加入したのは、露國に對する友誼上已むを得なかつた爲めで、英國は此の際極めて曖昧なる態度を持した。

國民の覺悟

我が國民は、爾來八年九箇月の久しき、常に薪に臥し、膽を嘗め、陰忍自重、國力を養ひ、軍備を修め、恥辱を雪ぎ無念を晴らすべき機會を待つた。此の時の決心、此の間の忍耐、是れ余の切に今日我が同胞に望みて[illegible]ところ。我等は深く世界の[illegible]列強の現勢に察し、[illegible]國に構ふるの極めて[illegible]信じ、徹を愼み漸も[illegible]の爲めに邦家の大計を誤らざるやう注意せねばならぬ。

高柳少將の不謹愼

高柳少將の西伯利撤兵に關する不謹愼なる談話は、余ら片腹痛く思ひて之を冷評せるが、果して露國言論界に於て問題とせられ、浦潮に於ける松平外務部長の如き、之が爲めに大に弱らせられたりと。傍若無人の放言、唯一時の快を貪りて、累を外交に及ぼすを知らず、思慮無しと謂ふべし。

神仙爐

朝鮮と川柳（十二）
劍花坊

右の次第であるから、我が內地人は、決して朝鮮を亡ぼして其國を取つたなど、思ふてはならない、否思ふ者もあるまいが、朝鮮人も決して日本に亡ぼされて、其國を領有された、と思ふてはならない、もとより有識の人、利害得失に[illegible]なる人、大義名分に通じた人はそんなことは思はなからうが、無識の人、利害に暗い人、大義に通ぜない人になると、往々そんなことを思うてゐる者もあるらしい、すでに昨年の騷動のやうな事が有り、また南大門の爆彈騷ぎのやうなことが有る、それから上海で獨立など、唱へてゐる者もあるさうだ、それをまた內地人の中で歷史に暗い人が、『朝鮮人こそは』など見當ちがいの爲應を云つてはたまらない、大間ちがひの話である、此の如き人心の動搖しやすい朝鮮の土地へこの民衆詩である川柳の宣傳をするのは、將來の朝鮮民政の爲にも、朝鮮の土地に住んで居る朝鮮人及び內地人の平和の爲にも必要なことである、と信ずる。

妻となりて
布施生譯（五十八）

喜代造はもう最後の一錢しか手許に無い『いやそれよりもつと酷い境遇に落ちて、背に腹は代へられずとうとう不正行爲を犯すまでになつた。

小枝子はそんな深い事情は一向に知らなかつた、侯爵も自分が喜代造の爲めに迷惑してゐる事は一切小枝子に漏らすまいと思ひ定めた。其内喜代造の方から自分のした事を白狀して侯爵の宥恕を願つてきた、其時侯爵に喜代造の腹の中が分つたら何とかなつた事だらうが惜い事に侯爵はそこまでは解りかねた、喜代造夜逃げの報知が侯爵に傳はつたのはそれから一週夜と經たなかつた、侯爵は血眼で小枝子は如何したらうと聞付けたが小枝子も兄と共に行方を晦まして手懸かりと言つては何一つ殘して置かなかつた、侯爵は嘗て小枝子を疑つた事は無い、今度も小枝子がこうまでして身を隱したのは嘸かし〳〵の事情があつたに相違ないと察してゐた念の爲兄妹が部屋借をしてゐた家の主人を訪ねて聞き合せてみると、人のよさそうな婆さんは乘氣になつて、

『小枝子さんでございますか、小枝子さんは貴方一晩中まんぢりともせずに兄樣の歸宅を待つてゐたのでございますよ、彼にもならず物も喰ないで到頭一晩待明しましたわ、朝になると貴方手紙が參りましてね、いゝえ、それを小枝子さんに持てつてみけたのは此私さ、小枝子さんはそれを讀むとほろ〳〵涙を零しましたよ、おやと思ふうちに机に身を投げかけて死ぬ程泣きましたぢやございませんか、てつきり兄樣に變があつたのだなと察しはしましたが、私何分忙しくて何時迄そうして居る事も出來ません、仕方なしに一旦は歸りましたがね、氣になつて堪りませんから大急ぎで用事を濟ませてもう一度見舞に參りますと、まあ貴方どうでしよう、小枝子さん何時のまにか姿を消してしまつてあるのでございますよ、置手紙をしましてね、若いのにまめ規帳面ぢやございませんか、借は一厘も殘さずちやんと包んで机の上に置いてございました、可愛想に手許に殘るはいくらも無かつたらうと思ひますよ』

小枝子の消息は之だけしか分らなかつた、それから毎日毎晩侯爵は小枝子の事ばかり氣に懸かつてゐたが、其の內柏木で思ひ懸けない小間使姿でゐるのを見て、さてはまだ丈夫で生きてゐてくれたかと喜んだのであつた、今や又顧ふてもない好い機會が先方から迎ひにきて、今夜は一時間や二時間ではなく場合によつては一日と云ふ長い間でも小枝子と同じ家に居ても差支ない事、なつた、

蠶業家に告ぐ

交配種科養蠶技術員を養成す

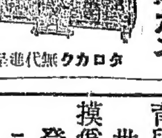
地方に在りて入校し能はざる者の爲に程度一枚敗斷八貫を確實にする技術を通信講義錄に依り教授し一般會員券▲尙會員は本試驗場製造蠶種を受くるの外種々の特權あり▲希望者は至急ハガキ申込次第規則書送る▲卒業者は養蠶教師の免狀を授與す▲速成科會費金參圓半

東京麴町區有樂町一 西ヶ原蠶業普及會
電話新橋二八四八 振替東京四三八五八

最新 瑞西製 流行
腕時計新荷著
A號 銀側十三型 アンクル、パリス型 金二十五圓
B號 銀側十三型 アンクル專賣側 金二十二圓
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

寫眞 藝談 **講談界**
女盛り花盛り
四月特大倍號 別
紅い血 岡田八千代 紅い富
長篇歷史小說 舞姬 西田曙山
太平記 女 悟道軒圓玉
薄雲の猫
たぬき娘
懸賞 大懸賞 川柳の金千圓
大阪にて 東京 寶探し
殺人子爵の逮捕さるゝ迄
[illegible]
仇討 中 鶴の香爐 稻田叙之助
名匠 名妓 戀の鬪及
女賊 最後 花いばら 大河内翠山
大奧 秘密 女裝の男 小笠原[illegible]
島賞小說 運命の舍 寺[illegible]
女と花の芝居 有馬
漫畫劇 花と女 みの吉
情話 紅筆の跡 [illegible]
女優の展覽會 江東
名優聲色指南 須[illegible]
逆君 紅淚 散花風 半井桃水
青春 祕史 戀文使 平山蘆江
越前 義臣 根岸寮 田村西男
女伊 逸史 島田奴 大橋青波
悲戀 尼僧 京一番 武田仰天子
歷史 小說 牛込城 伊藤[illegible]
再會 小說 かけ皿 渡邊霞亭
幕末 情史 金扇記 池田大伍
▲本號限り七拾ケ錢[illegible]
東京 牛込 演藝講談社 振替口座東京三七二五〇

蓄音器と樂器
▽ピアノオルガン
タカクロ 無代進呈
山口樂器店 京城本町二丁目 振替口座五三二五



支配人選任
江原道春川郡春川面大板里貳百九番地 支配人氏名住所 藤原建樹
京城府南大門通貳丁目百四拾四番地ノ壹 主人ノ氏名住所 株式會社朝鮮殖產銀行
支配人ノ置キタル場所 江原道春川郡春川面大板里貳百九番地
支配人解任 株式會社朝鮮殖產銀行ハ支配人江原道春川郡春川面大板里貳百九番地中村孝嗣ヲ解任シタリ
右大正九年參月貳拾四日登記
京城地方法院春川支廳

發明世界
每號有利有益 一攫千金の新發明新發見を満載し無盡の寶庫を開放して親愛なる讀者諸君を待つ新智識を獲得して巨利を博せんと欲する人々は速に必讀の好機關を座右に備へよ
每月一回發行▲一年分前金壹圓廿錢
東京上野池の端茅町 合資會社 發明世界社
電話下谷二〇三五 振替東京七一二貳一

古本と古樂器買入 京城本町 振替二貳[illegible] 電話二五二七 ウツボヤ書籍店

斯界の霸王
鷲印ミルク!!!
育兒用としては世界唯一
摸僞品あり 登錄商標鷲印ニ乞御注意

文學博士 金澤庄三郎先生著
縮版 **辭林**
第六版
最も學理的 實利的に編纂せる最新式國語辭典
金澤博士多年苦心編纂せる結果、辭語正確最新語の網羅に努め、殊に語數の多量にして、引例解釋の豐富なる國語辭書中稀に見るの良書なり、而して最新科學の進步は遂に本書をして其の內容を改新せしめ、寫眞凸版の縮小に依り携帶に便にし、面目を一新せり
近來各官衙學校等より特に指定辭書たるの光榮を有す又以て模範的國語辭書と謂つべし
正價金三圓二十錢 紙數千三百八十四頁 送料內地十八錢 鮮支四十錢
◎本書の原版「辭林」は正價金四圓八十錢 送料內地金二十四錢 鮮、支五十錢
發兌 東京神田 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五番

新譯 **露和大辭典**
東京外國語學校教授 鈴木於菟平、東京外國語學校教授 八杉貞利、松本圭亮 共譯
洋裝三六判 總ナンペル 紙數三千頁餘 全一冊（定價六圓五十錢）郵稅內地金十八錢、朝鮮、支那、滿洲、樺太、シベリヤ各金二十七錢
[illegible]平和克復後茲に一年、露國に於ては過激派の勢力侮るべからず。我國も既にシベリヤに六ケ師團の出兵あり。今又來々師團の出動準備中と聞く。近きシベリヤは一日も忽にすべからざるの秋なり。今や我國は政治上、軍事上、將た商業上露語の研究の急務なるは[illegible]然るに我國露語辭書たるや一二有りといへども、前の舊式なる出版にして語數少く現時の用に適せず、本書は我國露語學界の泰斗たりしが今や本書出で、如上の缺陷を充すを得。[illegible]三先生の努力に成り彼の有名なるアレキサンドロフ氏の辭書を基礎として其他[illegible]の諸書を參考とし其費したる歲月實に六星霜、稿を改むること[illegible]辭典として必要の諸事件は悉く具備せる最も完全なる大辭典也。[illegible]勿論陸海軍人、政治家、商業家諸君に推奬す。

最新刊 本書特色
（一）語數豐富にして日用の露語中本書に包含せられざるものなきこと（二）譯語平易にして說明の詳細なること
（三）新語熟語俚諺の饒多なる他に其の類を見ざること
あたかも痒き所に手の屆く底に極めて徹底せること
（四）數多の挿圖を以て說明を助け譯語精細妥當なること
（五）用紙最上にして印刷鮮明製本優美堅良なること

八杉貞利著 ◎露西亞語學楷梯 洋裝四六判全一冊 定價金壹圓五拾錢 郵稅金八錢
グレーボフ原著 岩澤丙吉譯 ◎改訂增補版 露西亞文法 洋裝菊版全一冊 定價金參圓五拾錢 郵稅金十八錢
八杉貞利著 ◎露語文粹 洋裝四六判全一冊 定價金壹圓四拾錢 郵稅金十錢
八杉貞利著 ◎簡易日露會話 洋裝三五判全一冊 定價金七拾五錢 郵稅金四錢
松本苦味譯 ◎トルストイ露語讀本 洋裝四六判全一冊 定價金八拾錢 郵稅金六錢
昇曙夢著 ◎露國近代文藝思想史 洋裝四六判全一冊 定價金貳圓 郵稅金十[illegible]
發行所 東京市日本橋 振替東京一三八番 大倉書店
大賣捌所 京城本町二丁目 振替二五七三番 大阪屋號書店

中央開墾株式會社
株式申込三月三十一日限り

內務大臣推讀 加藤咄堂先生著
佛教より觀たる民力涵養
各府縣廳、市郡町村役場、學校、青年團、監獄署等の注文殺到し初版再版三版悉皆賣切れ茲に第四版を發賣す
四六判布入箱入 定價一圓三十錢 送料八錢
丙午出版社

百問百答 信仰問題
無我愛宣傳者伊藤證信先生著 精神改造の福音（再版）
三六判布入箱入 定價一圓七十錢 送料八錢

新學年開始
早稻田中學講義
大隈侯指導 十大特典提供
政治經濟科・法律科・文學科・商業科 各科とも四月に新學年開始
改造の時代に中學教育は益必要
一自宅獨習して中學卒業の實力を得よ
一申込次第見本進呈
東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町三四五・三七四・二四二二

エベルト政府改造要求

英佛伊將校政府援助勸告

伯林よりの報道に據ればエベルト政府が同地に[illegible]英佛伊將校は一方同政府に對しては之が改造すべしとの要求を[illegible]スパルタクス派の運動の危險なることに就て[illegible]エベルト政府を援助[illegible]エベルト氏よりカップ氏の[illegible]

獨內閣總辭職

廿六日獨逸內閣は總辭職を爲せり(伯林電報)

兩市戒嚴令布告

特別軍法會議設置

大統領エベルト氏は伯林及び[illegible]兩市に戒嚴令を布告し[illegible]銃器を携帶する者は銃殺せらるべし尚特別軍法會議を設置せられたり(倫敦電報)

ヤツプ島決議案

採決を俟たず通過

二十二日ロツヂ氏は[illegible]ヤツプ島は最近英國政府の聲明通り日本に與へらるべきや否や[illegible]同島の領有を米國に獲得する爲め如何なる措置を取りたるや[illegible]

和議伊國に開會

[illegible]

日英同盟改訂か

濠洲某新聞所論

[illegible]日英同盟は今回國際聯盟條約に或種の修正を爲す可しと信ぜらる[illegible]

前國務卿の皮肉

米國務卿の濫費を詰る

[illegible]

大統領辭退聲明か

[illegible]ウイルソン氏は第三期大統領たらざる旨[illegible]

獨革命一段落

[illegible]反對の結果を[illegible]

選擧修正案通過

[illegible]

日過軍衝突

我損害夥し　領事館燒却さる

[illegible]日に亘り日過軍の衝突あり我損害夥し領事館は過激派の爲め燒却され石田領事は生死不明なり[illegible]

デニキン軍壓迫さる

過軍哥薩克地方一帶占領

[illegible]デニキン軍は近く高加索に至る哥薩克地方一帶を占領しカスピアン沿海地新高加索共和國を掌握し[illegible]

過激攻擊開始

[illegible]波蘭戰線各地に對して過激派は四十哩に亘る波蘭戰線各地點に向つて攻擊を開始せり之れ過激派が豫て計畫したる春季攻勢にして赤衛軍はデニキン[illegible]武器を使用しつゝあり[illegible]

過激主義感染

[illegible]軍兵卒中には過激主義に感染せるもの漸次多きを加へ將校[illegible]

聯合軍不要宣傳

一般平和を希ふの念切

[illegible]なる事を宣傳し又日本[illegible]機會を與ふるものなり[illegible]時代を以て可ならざるなり[illegible]紙幣は通用せず之を[illegible]せられ居れり(滿洲里電報)

對獨山東交渉

獨の意嚮を確めん

支那外交部の訓電[illegible]山東問題に就き獨逸の意嚮を確むべく[illegible]直接交涉する能はざる此際支那が單獨にて[illegible]の非難を招く[illegible]に注意す可しと[illegible]

廣東軍總攻擊

泉州德化占領

[illegible]攻擊を開始し陳銀培は揚[illegible]伊南等と聯合して始興[illegible]擊退され又朱第四[illegible]廣東軍と對峙し福建方面にては陳炯明と彭壽松と衝突し陳は泉州德化を占領せり(香港電報)

福州提案送達

福州事件に就き嚢に支那政府より要求し來れる三項目に對し我小幡公使は日本政府の訓電に基き提案を作成し廿五日夜之れを外交部に送達し二十六日陳次長を訪問したるが右は單に該案の說明を爲したるに止り夫れ以上の交涉に亘るが如き事は無かりしと(北京電報)

福州解決長引かん

支那外交部員の談に據れば福州事件に對する小幡公使の回答は賠償懲罰謝罪の各問題に就き何れも相互主張を執るにあれば其の解決長引かんと(北京電報)

過激取締と檢査

南京支那官憲は過激派取締として城門通過の支那人に對し嚴重に其の所持品を檢査する事となり廿五日より實施せり(南京電報)

獨人入支辦法可決

二十七日の閣議に於いて獨逸人の支那入國許可辦法五條を可決せり(北京電報)

賓黑鐵道回收準備

支那政府は東淸鐵道回收に倣ひ更に進みて哈爾賓より黑河に至る賓黑鐵道を回收せんと準備し居れり右鐵道は民國四年露國銀行よりの借款にて建設中のものなるが留下落し露國資本家出資の能力を喪へるに乘じ民間より資本を集め借款を償還し支那人の手にて工事を繼續せしめんとするにあり其の辦法として國庫證券を發行し東三省銀行並に官民をして應募せしむ可しと(北京電報)

日米財團の諒解

滿蒙除外問題折合はん

對支借款に關する任務を帶び去る二日入京せる米國財團代表トーマス、ラモント氏は入京後各方面と折衝を續け殊に對支借款日本財團代表井上日銀總裁梶原正金頭取等と懇談の結果從來多少意思の疎通を缺ける日米兩國財團の諒解を得次いで政府當局とも懇談の結果双互の讓步に依り從來日本の主張せる滿蒙除外に就ても其範圍を既得完成のものに限り米國側は本國政府の承認を得ば折合ふ事となりラモント氏より協議內容に就き本國に問合せを爲せるが從來日本の滿蒙除外要求の爲め具體的進捗を見ざりし新借款團も再び協議を進むる段取となり我政府は二十六日閣議にて協議を凝らし大體ラモント氏の非公式交涉の內容を認むる事に決し二十九日外交調査會に於て之れが確定を爲すに決せりと尚米國側も今回は小異を棄て、新借款團を急速に組織し支那政府が財政窮乏の結果區々の小借款を締結し益財政を混亂に陷るゝを豫防するに協戮する方針なりと(東京特電)

二箇中隊鮮滿派遣

朝鮮派遣隊は四月十三日頃出發

步兵第五十一聯隊にては豫て其の筋の命に依り朝鮮及び滿洲の兩地に二個中隊の兵員を派遣すべく秘密裡に派遣部編成中の處此の程漸く編成を終り滿洲には第八中隊(中隊長飯沼守大尉)朝鮮には第十二中隊(中隊長小野寺正行大尉)を派遣することに決定したるが前者は四月三日後者は十三日頃出發すべしと(津電報)

兩陛下還幸啓期

葉山御用邸御避寒中の兩陛下には四月上旬東京に還幸啓あらせらる可しと漏承はる(東京特電)

細川小隊出發

細川小隊は二十七日北京發天津に赴き同地二泊の上北上本隊に歸還す可し(北京電報)

滿洲製粉總會

株式拂込協議

最近朝鮮製粉と合併協定成れる滿洲製粉會社は來る四月十二日地學協會にて臨時株主總會を開き株式拂込方法に就き協議を爲し朝鮮製粉十二圓五十錢拂込株式に對し更に七圓五十錢を四月十日より十五日迄に拂込ましめ二十圓拂込となしたる上滿洲製粉十二圓五十錢拂込株式と引換ふる事となれりと(東京特電)

大連株式近況

金融硬塞影響

大連地方に於ける經濟界の發展に伴ひ新規企業熱の勃興は數多會社の續出を促すに至れるが一方滿洲各地に於ける

金融硬塞 は漸次影響を及ぼしつゝあるため一部には恐慌來の前兆に非ずやと杞憂するものあれども大連の金融硬塞は恐らく今月末が絶頂にして四月中旬以後は順次緩和に向ふべしとの觀測當を得たるもの、如し其理由は內地の

金融緊縮 影響は勿論朝鮮銀行正隆銀行の增資、滿洲銀行の株金拂込、龍口銀行、大連銀行等の第二回拂込其他五株式の爲替關係等に依りて大連の資金が內地に流出せるもの[illegible]からず、一面特產物資金の

需用期 に入りたる事と金融益々逼迫を告げ各銀行は土地建物株式に對する信用を控へつゝあれば一般商人は止むなく商資金の出所に窮し之を利用するもの尠からず[illegible]一時に出積して金融の梗塞を硬塞せしむるに至れり併し乍ら以上の狀態も今が

絶頂期 にして四月中旬迄には此等銀行の拂込等も一先づ完了すべく又特產も[illegible]ら漸々輸出せられつゝあるを以て金融業者は[illegible]つゝあり以上の狀態なれば

株式市場 の如きも月末の接近と共に金融關係は一層悲觀の度を強め相場は數日來低落步調を辿りつゝあるが別段惡材料の出現せしにあらず大取引所株を初め[illegible]氣配崩れの姿となり現株は依然軟勢を脫せざるも商內は遂に增加の趨勢にあり三月廿五日限り受渡の銘柄及株數次の如し

銘柄九種總株數二千六百六十株代金二十五萬三千二百二十圓(此一株平均九十二圓五十錢)受渡株種の主なるものは鐵鈔信託七百九十株、不動產二百五十株、大連機械三百五十株、豆信新株二百七十株、滿洲興業六百五十株東省百株

東京大阪

の低落を移して[illegible]

東拓改制

重役本店集中　四月一日實施

松平理事の談

改制の必要 東洋拓殖會社の業務は一昨年來鮮滿のみならず西伯利南洋並びに支那方面にも延び內容の複雜を來し範圍の擴大せる事之を兩三年前に比し同日の談にあらず從つて社務の澁滯なき處理は從來の職制變更を必要とするに至りしを以て昨年來幹部に於て考究中の所

最近政府當局の內認可を得る運びに至り四月一日より實施の事に確定せり右に伴ふ人事の異動職制內容等は同日發表の豫定なるがその概略は左の如し

本社の分課 大店にありては從來總務事業金融の三部あり部長は本店理事之れを兼任し職事は部長にあらざりしも改制後は本社の部制を廢止する事となり總裁理事その下に直ちに課を配置する事に決定したり分課は六課とし庶務計算金融土木(新設)資金(新設)調査(從來の鑑査)とすべく資金課は社債の發行等資金準備の方を掌るべく又社務の合議掌握を期すると共に上海大連に京城の兩駐在理事は之れを本社に集中し地方に分散せず唯事業地には各重役交互巡回す可し

支店制改革 地方制度の改制は主として朝鮮關係のもの多し乃ち京城支店は從來支店の分課制を廢して係を置き店務を事業金融土木の四係と爲べし又京城支店は從來鮮內各出張所を統轄したるも改制後は獨立の一支店となり唯移民金肥の供給事業燃草事務等は總て京城支店に統べるも鮮內の事務を京城支店に統べるは不利と認むるものは之れを除外し例えば全羅南道に設けたる出張所の如きは現在の間島出張所は京城支店の一出張所として存置すべく京城支店殖民課の出張所たる下關出張所は全廢する事となりたり更に鮮內各出張所は從來所長の權限に多少の希望出で居りしが四月一日以後は出張所を支店に昇格して之を本社直屬とし支店には庶務金融事業の三係を置き支店長の權限は大に之を擴大する事となれり

社員優遇 制度改正の結果本社並に地方を通じ社員の異動多し京城支店の如きは事務の縮少と共に社員の減少あれども人は社員の待遇を大いに向上して其能率發揮を期すべし尚豫定の京城支店長期は目下の所未定なり

東拓支店異動

新支店長は鈴木氏か

	人員	面積	收益
內地種	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國種	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來種	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東拓京城支店は組織の縮少と共に社員の大異動あるべきが庶務課長に鈴木一氏就任すべく庶務課長古川爽三郞殖產兼殖民課長二宮德の兩氏は地方に出でて支店長となり土木課關屋忠正氏は本社詰となり[illegible]する事に內定し其結果出張所長の大異動ありと

京城電氣異動

支配人退任

京城電氣會社にては二十七日付內職制一部の改正を行ひたるがその內容は從來の總務課を廢し庶務課と改め東大門內の電車課を廢して同課の所管事務は之を營業課內の一係とし新に工務課を新設して之れを本町の本社內に置き電氣並に瓦斯の新工事及び修理をなす事となりたり右の結果社員に左の如き異動あり尚ほ島田支配人は都合上退社する事となりたり

依願退社　支配人　島田房太郎
庶務課長を命ず　會計課長　山元利雄
工務課長を命ず　電車課長　村尾一郞

連山灣軍港反對

[illegible]

派遣隊交代期

朝鮮騷擾事件勃發以來地方の安寧を期すべく內地師團より一大隊宛朝鮮派遣隊を編成し各地に駐屯守備に任じたるが定州宣川附近警備の第十師團派遣大隊は平安北道地方警備の第九師團第八大隊全州南原地方警備の第八師團派遣大隊及び元山以北警備の第三師團派遣大隊は四月初旬より下旬にかけ全部交代歸還すべく右の中第九師團には第十二師團、第八師團には第十師團・第三師團には第三師團の各派遣大隊是に交るべく又春川江原道警備の第一大隊及び光州全州警備の第三大隊は半數宛交代すべく而して其の優先登は四月三日より釜山に上陸を開始し下旬迄に交代を終了すべしと

仁川期米底拔

遂に四圓臺

仁川期米の二十九日前場は大阪の四十六圓臺維持の報ありしも賣方に有力者乏しきと各地正米の漸次出米安に割ふ傾向ありし派の買ひ叩き猛烈なるため寄附四十五圓九十五錢高値四十六圓寄四錢安値は四十四圓八十五錢と崩し始値より百十九丁の大低落を呈したるが之れを大阪より了の上鞘たりし過般の相場に比し著しく賣り過ぎの觀あり人氣轉換せりとするも眼先尙一波瀾の期待は當然なるべきかと

朝郵航路繼續

朝鮮郵船會社受命航路は三月末日を以て何れも滿期となり四月よりは更新さるゝ事となり居れるが議會の解散と共に新航路の計畫は自然中止の外なく來るべき臨時議會に追加豫算として提出さるゝや否やは未定の模樣なれど會社としては當分前年同樣の航路を繼續する事となるべく尙ほ會社の製造船計畫は新航路の如何に拘はらず之れを進むる意向なりと

京畿道と煙草

大正八年度に於ける京畿道の煙草耕作狀況を聞くに煙草耕作の從業人員一萬三百七十八人面積四千八百九十反收量二十四萬二千八百六十貫にして自家用煙草耕作人員五萬四千二百七十五人面積四千八百六反收量八萬二千八百十貫にして之れを內地種在來種外國種の品種別に示せば左の如し

府協議會開催

會計課長を命ず　寺村虎重

尙ほ營業課長は從來の如く山內篤氏之に當るべく島田支配人の後任は姑く缺員の儘なり尙ほ氏は近く出發內地に歸還する由

府協議會は二十九日午前十時卅分より府會議室に於て大正九年度歲入追加豫算及び之に關聯せる各議案並に大正八年度歲入追加豫算中一時借入金の件、府金庫事務取扱に關する府協議會開催の結果何れも之を承認せるが關聯事項中の級に關する件等をも附議す

徵兵檢査施行

京城管內徵兵檢査は愈々來る一日より五日間龍山步兵第七十九聯隊下士集會所に於て實施さるべく受驗者は定刻より遲れざるやう特に注意ありたしと

森鐵と工業會社

森林鐵道會社と姉妹關係ある資本金一千萬圓の朝鮮工業株式會社は森鐵同樣の發起人にて出願中近くその許可を見るべきが工業會社株式は森林鐵道の株主に對し二株につき一株を割賦すべくその時期は森鐵株券の發行後なるべし

屠獸料增額計畫

京城府にては近時物價の昂騰と屠獸數の增加に鑑み一面府の財源增加の意味にて近く屠獸場使用料增額の計畫にて多分牛一頭に付き一圓値上の二圓五十錢馬一頭に付き五十錢値上の二圓に改定さるべし

京城府記念植樹

京城府廳にては、來る四月三日(神武祭)午前十時より桃山府有林に於て胡桃百本赤松二百本の記念植樹を爲すべしと

陸軍大學初審

第二十師管大正九年度陸軍大學入學志願者の初審試驗は來る六日より十日迄師團司令部に於て實施さるべく步兵第二十九旅團下受驗將校は約五十名及び不參者亦數あり結局四百二十餘名に對し二十八日學術試驗を行ひたり

有蓋貨車竣工

京管局龍山工場に於て製作中なりし有蓋貨車卅八輛の內二十六日五輛二十七日三輛二十八日二輛竣成し計二十五輛を落成し何れも竣工累計二十五輛を落成し[illegible]に各線に配附使用中なり

聯絡輸送廢止

日滿露及び日本西歐間旅客聯絡輸送は本月末日限り廢止さる、由なるが右は西伯利亞橫斷運輸復舊の見込立たざる爲當分の內之が取扱を廢止せるものなりと

有林植樹改善

京城府有林植樹に關する九年度計畫は從來の方針に改善を加へ大に積極的施設を試み面目一新を期せるを以て今後實蹟の見るべきもののあらんと府當局は語れり

產鐵役員決定

朝鮮產鐵道會社の常務役員は左の如く決定したり

社長藤山雷太、專務取締役岡村左右松、常務取締役奧田福太郞、京城駐在取締理事伊藤利三郞

楠瀨中將來城

陸軍中將楠瀨幸彥氏は二十八日夜來城せり

杉山總長入城

關東廳事務總長杉山四五郞氏は內地より歸任の途廿九日朝入城せり

ス氏の送別會

朝鮮に於ける日本人側宣教師スミス氏夫妻は賜暇を得て不日米國に歸省することゝなり三十日午後三時半朝鮮ホテルに於て送別會を開催せらる可きに付出席希望者は廿九日中に太平町通青年會に申込まれ度會費は一圓七十錢にて當日持參ありたく向婦人の出席をも希望すとの事なり

ハーン氏出發

三月二十六日滿洲方面より入城朝鮮ホテルに滯在中の米國辯護士、銀行家にて加州上院議員のベンヂアミン、ハーン氏の一行は二十九日朝內地に向へり

鐵道學校體格檢査

龍山鐵道學校新入學生體格檢査は二十七日龍山大邱大田平壤及清津に於て執行せしが不合格者左の十二名なりと

(七九)川村、土橋、木庭、佐々木、村井各中尉(八〇)渡邊、齋藤、吉川、中村、高良、原田各中尉(派遣第二大隊)稻葉中尉

新設會社

▲水原商事株式會社　資本金十萬圓にて繩叺買賣、製莚機械製造、倉庫業等を目的とせるが二十三日設立許可の指令ありたり▲建材興業會社　嚢て京城清水辨太郞等より申請中の建材興業株式會社は木材興材販賣保管鑑定生產品の委託販賣を目的とせるが二十三日許可の指令ありたり▲朝鮮取引所　資本金一千萬圓にて大阪藤本清兵衛石川庄七郞より朝鮮取引所設立許可の申請をなせるが本店を京城に置き有價證券米大豆の賣買取引を營むを目的とす▲巨矢釀造會社　資本金二十五萬圓にて酢の製造販賣を目的とせる三矢釀造株式會社は二十四日附設立許可の申請をなしたり▲全南硝酸增資　全南硝酸株式會社は本拂込額の中臨時八氏外七名より出願中の所二十四日附許可ありたるが同社は資本額一百萬圓を二百萬圓に增資せるものなり▲慶事會社許可　高田政雄氏外八名より出願中の株式會社の設立に關する作は三月廿四日附許可ありたり同社は本店を慶北迎日郡浦項に置き資本金二十萬圓を以て植林並に殖產經營等を爲すものなり▲不二增資許可　不二興業株式會社にては現在資本金百萬圓を十倍の一千萬圓に增資すべく豫て出願中の所三月二十四日附許可ありたり▲合資會社設立に關する件は豫て[illegible]

▲慶尚北道漁業組合 [illegible]

▲鎭南浦 [illegible]

▲大連株式會社 [illegible]

▲昌興小學校設置　咸南利原郡利原面昌興里に日鮮公立昌興小學校設置の件は利原鐵山學校組合管理者小幡虎治氏より出願中の所三月二十六日附を以て許可ありたり

人事消息

▲生田淸三郞氏(總督府商工課長)四月一日より十七日迄の豫定にて商工事務視察の爲福岡、大分、熊本、鹿兒島地方出張を命ぜらる▲國分三亥氏(高等法院檢事長)二十八日南米倉町官舍より新築の官舍に移轉▲和田八千穗氏(醫師)二十八日往復二週間の豫定を以て東上▲阪口寺元兩飛行將校　廿八日釜山發同夜着の在川少將と共に歸東の途に就く(釜山特電)▲島田房太郞氏(前京城電氣支配人)二十七日退社二十九日夫人知巳氏と(?)[illegible]▲中村興資平氏(建築師)二十八日朝大連より歸城▲池內猪三郞氏(全南道事務官)二十八日夜退城▲藤田忠太郞氏(元山電氣社長)同上▲水谷千萬吉氏(平壤鑛業所長)二十八日夜入城龍山へ▲都渡千巳郞氏(東拓馬山出張所長)二十八日▲西直志氏(海州慈惠醫院長)二十八日夜退城▲奈良與三郞氏(春川慈惠醫院長)二十九日朝退城▲石原文七氏(公州慈惠醫院長)同上▲松平直平氏(東拓理事)二十八日夜來城▲芝田忠五郞氏(第廿師團經理部長)經理部長會議列席の爲め五日頃東上の豫定▲早川松郡登氏(第廿師團軍醫部長)東上中の處八日頃歸城すべし

重要電報

欄外にあり

寸鏖

今回の總選擧で滿洲から立候補を宣[illegible]明したものは大分あるやうだが其の中で大連から打つて出るのは[illegible]のみで選擧區の確定したものは[illegible]ット下の通りである▲滿洲銀行專務野津孝次郞(憲政)鹿兒島縣第二區▲八東鐵(第二區)滿洲公司[illegible]好將(政友)鹿兒島縣吟良郡▲滿鐵副社長中西清一(無所屬)▲布施(第一區)辯護士水野[illegible]七區▲[illegible]太郞(政友)高知市(郡部との設もあり)▲此の外植質、原田、大來、相生、齋藤、江守の諸氏も既に準備に着手し不日選擧區の確定を見るだらうとは大連商議の[illegible]滿洲の發展上心強い次第だ▲[illegible]山縣から第一に名乘を揚げた[illegible]越然平翁は選擧區の形勢が面白くないので誰か身代りを出して引ッ込むだらうとの話▲[illegible]を腐らすもの多いやうだが變な遠から變な新顏がいくらでも飛び出すらしいからこうでもの總選擧はゴツタ返しの混雜だらう

土耳其ア國同盟

土耳其はアベルハイヤン共和國と攻守同盟を締結したりとの報あり該攻守同盟は外國が其の何れの國に對し政治的及び經濟的保護を爲す場合相互間に援助を與ふべき旨規定しあり尚兩國は土耳其の獨立が危險に瀕し又はアベルハイヤンの獨立を承認せられざる場合講和條約の調印及び武裝解除を拒絕し土耳其は軍需品軍用列車及び鐵甲兵を召集すべし（倫敦電報）アベルハイヤンはバクーの油田部を始めバクー、エリザベルトポール兩州を含む地方にて波斯のアベルハイヤン州と混同すべからず

英註文船舶建造

英國にて建造中の商船三百萬噸中三分の一は佛蘭西諾威伊太利和蘭丁抹西班牙よりの註文にして外に佛國に讓渡さるゝもの一萬五千噸あり更に建造中の船舶中佛國よりの註文に係るもの五十萬噸諾威よりの註文五十萬噸なりと（倫敦電報）

巴運河通航不能

巴奈馬運河はキコレブラに於ける地滑りの爲め二十三日以來通航不能となれり（桑港電報）

英委員來露歡迎

露國勞農政府は英國委員の露國に來る事を歡迎する旨無線電信にて申し送りたるが之と同時に勞農政府が英國に送るべき委員に對しても同樣の便利を與へん事を求めたりと傳へらる（倫敦電報）

東鐵回收案可決

二十五日の國務院會議に於て支那政府は露國新政府より照會ありし滿鐵道買收案を可決したれば外交交通財政三部協議の上これを實行すべしと（北京電報）

セ將軍亡命準備

目下奉天中のセミヨノフ將軍の參謀マリノフスキー少將は同將軍の亡命に關する準備に著手し借家を物色しつゝあり尚發に寄島に逃れし同將軍の母堂妻子等家族をも奉天に招致する筈なりと（奉天電報）

朝鮮に於ける宣教師（二）

海老名彈正氏談

朝鮮に對しては合併後日本政府が誠意を持て善政を布かんとして居る事は疑ひの無いことであるが如何せん朝鮮人に對し宣教師等と日本政府とは

意見と立場

とを異にする關係上自然見解の異なるものあるに至つたことは寧ろ止むを得ないことであるともいひ得る日本人は未だ他民族に對して政治を行ふ事は經驗が尠い方であるから之れに對し單に理想論より批評して直に完璧を望み之れを責めることは無理かも知れぬが之れ反面に於て宣教師等には自ら種々の批評のある所以である

寺内總督の

時代にも鮮人に對し可成的平等に取扱ふべき方針であつた事を聞いて居た、朝鮮は未だ種々の點に於いて文明が遲れて居る爲に取扱ひにも種々手加減を要する事は止むを得ぬ事であらうけれども出來得る丈け平等待遇を行つて貰ひたい之れ私の切に希望するところである、朝鮮に於ける外國宣教師は鮮人に對して非常なる同情を持つて居る爲めに種々の事實を炎文によりて

米國の雜誌

等に出す事があるが之に反し臺灣の宣教師は私は斷じて保

師は淸廉して居るやうである、私は思ふ道德は世界共通なる者でなくてはならぬ、共通なればこそ日本人も朝鮮人も支那人も其他歐米人も無論異論のあるべき筈はない、政治上の問題には種々複雜なる事があらうけれども同化策に就ては更に一歩を進めて研究を要する事と思ふ併し何れにもせよ鮮人の人格を認めて統治する事は全く

大政治家の

手腕であると思ふ、翻つて朝鮮人も大いに考へねばならぬ事は日本の手を離れて決して獨立する事は出來るものでない、大戰以來鮮人は米國を利用せんとして居るけれども米國人は支那や露國と大いに違ふ是れは米國に對する鮮人の誤解である宗教家は世界的に徹底して布教せんとして居るのであるから政治家に於ても基督教の

布教を喜ぶ

程度に到つて貰ひたい、新しき試みに於ても決して破壞せずして研究する事而して其中に良き者は之を採用する方針を以て來た實驗せざる者も捨てずして生して貰ひ度い、宣教師が決して米國政府の手先で無い事は私は斷じて保

鐵道小荷物の特長と趨勢

鐵道便扱小荷物は物品運搬の理想的運送方法にして其特長の著しきものを摘記すれば（一）正確安全なるは云ふ迄もなく（二）迅速を期し到著驛を中心として周圍約一里半以内の地に限り無料配達をなす事（三）運賃低廉なると且内地滿洲行きにも通算し運賃も同率を以て計算するに付遠距離行き特に割安なる事（四）個人間の贈答に利用し殊に腐敗し易き菓實鮮魚肉類の運送に調法なる事（五）代金引換への取扱をなし迅速に之が取立て什拂ひをなすを以て商家に利便多き事等其他荷主の受くる便益鮮からず最近之が利用者激増の傾向あり亦故なきにあらざるなり今既往に遡り朝鮮鐵道に於ける小荷物運輸發達の狀況を見るに元來同線の小荷物賃金は四十一年四月全線の統一を見たるものにして當時鐵道賃率は略内地鐵道と同じかりし爲朝鮮としては非常なる低率なりしにも拘はらず一般に未だ鐵道小荷物利用の觀念に乏しく隨つて輸送數も逐年幾分增加の傾向ありたるも著しき發達を見るに至らざりしが鮮鐵當局に於ては之れが託送者の利便を圖り日曜休業として京城釜山仁川及び平壤の各市内に小荷物取扱所を設け停車場同樣小荷物引受けを開始せしが爾來託送者頓に增加し昨年十一月賃金を改正し多少の値上げをなしたるも出荷數には毫も影響を及ぼすに至らず斯の如くにして四十一年度以降毎年一割見當の增率に過ぎざりしもの六年度に至りては前年の三割に進み七年度は更に同七割を激增せるが如き實に近年に於ける著しき發達の跡を窺知するに足るべし即ち四十一年に於て六百七萬斤に滿たざりしが大正八年度に於ては五千萬斤を超え之が爲亦八萬圓より約九十萬圓に上れり累年出荷數左の如し（單位斤）

年度	出荷數
四十一年	六〇六五〇〇〇
四十二年	六二一二〇〇〇
四十三年	六八二四〇〇〇
四十四年	七九二五〇〇〇
大正元年	九三六三〇〇〇
同二年	一一九八六〇〇〇
同三年	一一八二六〇〇〇
同四年	一三七三八〇〇〇
同五年	一七三八〇〇〇〇
同六年	二三四〇〇〇〇〇
同七年	三六四一七〇〇〇
同八年	五〇〇〇〇〇〇〇

鮮人に同情

する事は義に感じた爲である宣教師が鮮人に同情するは伊太利のガリバルヂーの如く伊國の爲のみでなく何の國へでも行つて務めて居る如く此等宣教師は野心より來る者ではない、此等を察して新しき者にも新き政策を必要とする事を了解して貰ひ度い、私も五月頃には渡鮮する考へを持つて居ます

定期船客賃値上

大阪商船會社にては過般大連内地間貨物運賃の値上を行ひたるが更に四月十日より定期船客賃を左の通り値上する事に決定せり

▲普通船

等級	門司	宇品	神戸
一等	四七、〇〇	五〇、〇〇	五四、五〇
二等	三六、五〇	三九、〇〇	四三、〇〇
三等	一五、五〇	一七、〇〇	一八、〇〇

▲ハルピン丸

等級	門司	宇品	神戸
一等	五六、〇〇	六〇、〇〇	六〇、〇〇
二等	三九、〇〇	四三、〇〇	四七、〇〇
三等	一八、〇〇	一八、五〇	二一、〇〇

上海安東航路

人和航業の設立と就航

安東縣實業界の有力なる商人由縣り今般小洋百五十萬元（日貨約三百萬圓）の資本を以て人和航業會社を組織し支配人の渠代は汽船購入の目的を以て日本に向ひたる由なるが同社は主として安東上海間の航路を經營するものにして同航路は從來英國人の怡隆洋行の獨占航路なりしも今般契約期限滿了に付き怡隆洋行と貨主との間に其契約の繼續を取消し新に同航業會社と契約成立したるものなりと（安東縣）

財界閑話

東拓の改制も峠の如く重役の本店集中、出張所の支店昇格、京城支店の縮少と云ふ事に落ちついたらしい▲東拓の事業も擴大はしてゐるが之れを總轄するに全重役の東京集中を必要とするや否やは疑問だらう▲何と云つても東拓事業の實體は朝鮮にあり續いては滿洲である▲その朝鮮滿洲の事業を遺憾なく統一處理して行くには從來の如く鮮滿駐在理事を必要とせぬ乎▲東京にゐて遠い場所の事業を視ると云ふのは聊か二階から眼藥の觀あり結局成果はよくなからう▲鮮滿の人士が何か事業の計畫を樹て、東拓の貸助を求むるにしても一々東京まで出かければ埒はあかぬ事となるわけだ▲地方支店長の權限擴大は結構だが朝鮮内に社務統一の中央機關を置かず十幾つの出店を個々別々にするのは如何なものか▲京城電氣も制度の改正か改革かがあつた木本君の取役と眼の上の瘤とも云ふべき島田支配人は退社▲ある方面ではドコかの會社に入るらしいとの説を傳へてゐるが事實は何等きまつてゐないとの事▲尤も社長の大橋新太郎君が適當に世話するだらうと木本君は云つてゐるさうだ▲今度の異動で問題の男山元栄が庶務課長になつた、何れ岳父の勢力で缺員の儘の支配人事務取扱位に漕ぎつけるつもりらしい▲京電には島田直系の人多くそれらの社員は大分動搖してゐるとの事▲電車課長だつた村尾君の如き切りに退社を求めたとの説もある▲然し會社のためにならぬ手下すべての穩かならん事を望む次第だ

京城製紙株式會社株式募集

設立之要旨

朝鮮に於ける紙の消費高は一ヶ年五百萬圓以上であります、内地から移入する紙には運賃と關稅が掛るのであるから自然吾々は高價な紙を使用して居るのであります、朝鮮には豐富なる原料があります、其原料を内地へ移出しながら内地から此莫大な紙を移入しなくてはならんと云ふことは實に歎はしい次第であります、試に皆さんの左右を御覽なさい苟も紙ならざるはなしで假ても覺めても紙の必要なることは明かではありませんか、本會社はこの意味に於て設立するのであります

會社之特色

製紙工業に多年經驗を有する東京の有志十數名が原料の利を調査しまして當地有志と共に計畫本會社を設立するので有ます、夫れから最新の機械と天賦の水利を應用し熟練せる技術と相待つて種々なる廢物を利用し立派なる諸紙を抄造して其製品を最も安價に市場に賣出しまして相當の收益を舉げ得ることを確言して憚らぬ堅實有利永遠平和的なる事業であります

公募之理由

本會社の株式は發起人及贊成人の引受株で既に定數を多大に超過したのでありますが株式は小數の人で獨占すべきものでないと云ふ見地の下に特に若干株を割きてプレミアムを附せず江湖に提供し公募に致しました次第であります

▽募集要項△

一、營業の目的　一、諸紙類の抄造及原料の製造加工並に販賣　二、以上の業務と同種並に關連せる事業に對する投資　三、以上に附帶する一切の業務

一、資本の總額　金貳百萬圓（四萬株）

一、壹株の金額　金五十圓

一、募集株數　參千株　但し申込單位十株とす

一、申込證據金　壹株に付金貳圓五十錢

一、申込期間　大正九年三月二十九日より四月二日まで五日間

一、第一回拂込金　壹株に付金十二圓五十錢　但し申込證據金併算

一、募入決定方法　申込超過の場合は發起人に於て適宜決定す

定款目論見書等は左記申込取扱所又は當創立事務所へ御請求被下度候

發起人總代　中村再造　濱田辨治郎

發起人氏名（イロハ順）

京城 池田長兵衛　同 木多羽之助　同 本名昭郎　京原道 梁在佼　同 城戸次郎　同 小野茂次郎　同 稻村大郎　京城 和田千作　同 本村常治　同 江景 中村尚仁造　同 京城 宮野巳三郎　平壤 中島武造　同 魚住一明　京城 田中由一　同 松本久次松　忠淸道 吉野庸　同 小宮　京城 濱田國太郎　同 荒井淸　…

贊成人氏名（イロハ順）

仁川 石原磊三郎　京城 森谷次郎　京城 大坦丈夫　同 川島清次郎　仁川 吉田秀孝　京城 高山半四郎　同 田中友吉　同 中野省三　京城 釘本藤次郎　同 山口太兵衛　同 矢鍋永三郎　京城 牧山耕藏　同 松井民次郎　同 齊藤久太郎　同 古城管堂　同 肥塚正太　同 近藤三郎　同 坂田吉　同 淺野太三郎　同 三好和三郎　同 本田卯之吉　京城 富田儀作　同 淸水吉太郎　同 北村新兵衛　同 水野重司　同 篠崎半助　同 下郡山太郎　同 推本宇之助　同 平田智惠吉　同 大曲辨吉　同 岡崎淸三郎　同 渡邊定一郎　同 藤尾正二　同 仁川 丸山鶴吉　同 米田甚太郎　同 宮川五郎　同 南　外百五十六名

申込取扱銀行

京城 朝鮮殖産銀行本店　同 京城銀行本店　同 十八銀行支店　同 京城銀行支店　同 百三十銀行支店　地方 第一銀行支店　京城 百三十銀行支店　同 創立事務所　同 京城銀行支店　同 百三十銀行支店

釜山、元山、平壤、鎭南浦、新義州、釜山、大邱、木浦、群山、仁川、朝鮮殖産銀行各地支店

東京第一銀行本店

大正九年三月

東京市四谷區南伊賀町一番地　京城製紙株式會社創立事務所　電話番町三四二番

京城府永樂町二丁目　京城製紙株式會社創立事務所　電話七八四番

最新刊

△戰のあと　德富健次郎　二、二〇

△復活の巴里　細川新　四、二九

美しく健かな生き方　成瀨仁藏　二、七五

△現代日用新語辭典　一、三三

私は水の一しづくです　小林巴都子　一、二〇

△新らしい芽　田山花袋　二、〇九

京城本町一丁目　大阪屋號書店

ぢ　症で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で敎ゆ　名古屋市南水川町五〇　救生館

鎭靜催眠劑

神經衰弱、不眠症特効

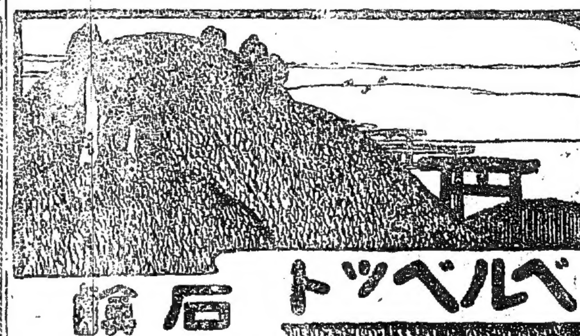
カルモチン

本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤恒一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。

本劑は普通藥に屬す（說明書郵呈）

粉末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す

發賣元　大阪道修町　武田長兵衛商店　電話本局三二四、二三二五、二八八六、三一二四　振替口座大阪二六二二番



ベルベット石鹸

樂しきは　霞み渡れる春の　神詣で　快よきは　ベルベット石鹸　愛用の感

製造元　日本リーバー・ブラザース株式會社　神戸

森永ミルクキャラメル

森永ミルクチョコレート

花蝶　何れも佳し　眞に佳し

大阪商船汽船出帆

仁川出帆

△群山大阪行　△長良川丸　四月二日後四時
△以智丸　四月八日後四時
△大阪行　△大進丸　四月四日後四時

元山出帆

西湖津、新浦、城津、浦潮行　安平丸　三月三十一日後九時
釜山門司宇品神戸大阪行　安平丸　四月五日後十時

大連出帆

上海基隆打狗行　基隆丸　三月卅一日後二時
須磨丸　四月廿日正午

内地各港出帆主要航路

歐洲行　一年四回　北米行　毎月一回　南米行　一年四回　濠洲行　毎月一回

外航所屬航路（浦鹽、北淸、支那沿岸航路を除く）の御乘船の時は五分前御乘船御迎船の御手配致します

大阪商船株式會社仁川支店　電話二二番

日本郵船仁川出帆

大連天津牛莊行　濟州丸　三月廿二日正午
高砂丸　三月廿三日正午
營口丸　三月廿日正午

尼崎汽船仁川出帆

▲神戸大阪行　秀吉丸　三月二十一日後四時
赤城丸　三月十日
一心丸　三月十六日

九光汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、浦潮行

ロハンドルスケート

朝鮮文化の研究

佛教各派の名士聯合して 大に内鮮兩民の融和を圖る

朝鮮に於ける人民教化の方法に就いては總督府でも非常に力を盡して居るが、之は單に唯政治的方面ばかりでなく宗教方面からも十分に研究し誘導しなければならぬ、由來朝鮮には儒敎佛敎並行はれ

宗教化の力

は中々偉大であつたが近來基督敎が入つて一部の人民之を信仰し思想界の方面も漸く複雜になつた矢先歐洲戰亂の影響を受け八道各地に此の間のやうな騷動が惹起したので此際十分内鮮兩民の融和を圖るには、是非共朝鮮に最も永い

歷史を有す

る佛敎の力に依り之を敎化する外は無いし一面相互に朝鮮文化研究の必要を認めたので今回文學博士椎尾辨匡師之が理事長となり佛敎朝鮮協會を組織し之が第一着手として二十五日から四月十日まで神田の明治會館で大講習會を催すことになつた、此の擧に關しては

總督府始め

各方面の贊成者多く、總督府からは大塚内務局長が特に出席して朝鮮の政治に就いての講話を試みる、朝鮮統治に就いては江木翼氏、宗敎々育に關しては宇佐美

勝夫氏、歷史に就ては林文學博士、地理は志賀重昂氏藝術は大西洋崖氏、佛敎は境野黄洋氏、佛敎から見た内鮮の關係は村上專精博士、朝鮮民族に就ては鳥居龍藏氏

敎化史上より見た

朝鮮佛敎は椎尾博士、朝鮮の言語は藤岡勝二氏朝鮮の儒道二敎に就て市村瓚次郎博士、朝鮮の産業に就いて拓殖局派遣技師といふ風に各方面一流の朝鮮通を網羅し本部を朝鮮に置き事務所を東京に置き大々的に活動を開始するといふ、近來の快擧といふべしである（東京）

學生界の新設

學生界を新設して敎育並に學校學生に關する各位の投稿を歡迎します、

規定

△十六字詰九十行以内△投稿者の氏名は明記されたく紙上の匿名は隨意△投稿先は京城日報社學生界宛のこと

音樂學校に入學する 二人の鮮人女學生

融和會の斡旋で鮮人の藝術的天才を啓發し紹介する目的

日本融和會では内鮮融和の一つとして今回名流鮮人の子女二名に鮮人の藝術的方面を發揮させることになりました。右につき神田……

藝術を

盛つて發表させやうと……

天才を

……

印刷料を公定的に 四月から値上げ

潰れる雜誌も大分ある

洪水のやうな註文に勞力不足を歎じて居る我が印刷同業者は最近新なり印刷料値上げの爲め

雜誌協會と

協議中であつたが愈々四月一日から從來の印刷料に三割から六割の値上を實施することに決定したが更に標準價格を公定し地方の同業者にも普及する筈で旣に四月上旬一般同業者が會合決議する

ここに決した從來印刷料は各工場に據り不規則で從つて値上額も一定せずに居たのだが今度の値上は大體に於いて料金の一致

料金が公定

されることになり……

新刊激增の

爲めに雜誌、單行本の……職工の歐洲戰亂……

勞働時間が

短縮……

流行の廃り

キツテス

……

りん病根治の發明

勿迷どうしても藥では根治せぬ

なぜ藥で治らぬか

……

それを手輕に根治

……

年六回の蔬菜促成

收穫僅一坪から百圓の收穫

醫學博士 羽太鋭治先生著◇最新刊 特價二圓五十錢 大東書院

植物の生殖器の研究と栽培法

鑄物工 鮮人徒弟募集

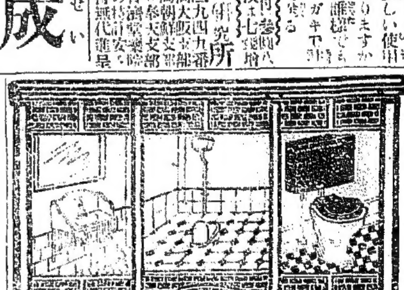
合資會社 牟田鑄工所

◇印 旭硝子

弊店倉庫渡（但し一箱以上の値段） 壹箱に付金二十五圓也 百箱以上は全鮮何れの地を問はず製造元より直送 旭硝子特約店 福莊商會平壤支店 電話長四二八番

▼白米値下廣告
一、上白米壹升金五拾六錢
一、上白米卸一石五拾五圓七十錢
京城南大門通二 今村精米工場
今村精米所

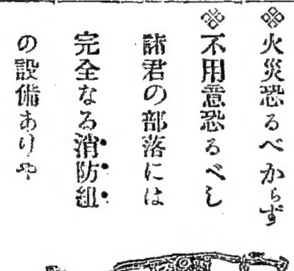
神戸役所 市前東 赤井支店



栗種子 外 山林用種苗 庭園用苗木 あり
京城南大門外 朝鮮勸農株式會社販賣部

大流行の總ゴム靴

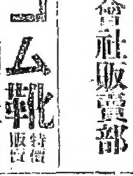
○色短靴 金二圓五十錢
○色紐短靴 金四圓也
注意
森田屋靴店ゴム靴部

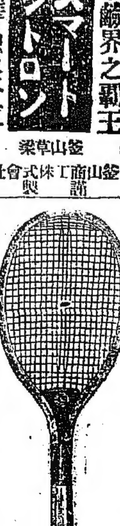
火災恐るべからず
不用意恐るべし
諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや

京城 熊平支店

日本自動車學校

種子大賣出
甘藷元氣 白芽里芋 馬鈴薯白赤 赤芽里芋
京城青物市場 住竹商店

例年御高評ノ品ガ良クテ直段ノ安イ
丁子屋ノセル單物デー
四月一日ヨリ一週間特價提供御買上願ヒ候

福榮商會
酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉
角野商店
洋酒 罐詰 糖粉 官煙 あづまや商店

島田糸店
糖粉、乾物 食料品、煙草 罐詰、雜貨 合名會社 山西
三谷商店
青竹直輸入販賣 豐後石炭 海産物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋
スマートシトロン
石鹸界之覇王
釜山商店案内

運動具全部荷揃
米國製ラケツト入荷
京城本町 篠崎運動具店


梅毒淋病有無診定 梅毒、淋病、皮膚科專門 婦人、入院隨時 香山醫院 診察時間
梅毒に苦しむ人は本劑有を未だ知らざる人なり
商標 梅毒靈藥 如神丸
東京 香山製藥合資會社
皮膚病專門藥 外用 奇能膏
特約店募集 一手販賣 特約希望者は申込次第取引規定送附す
定價 效能 責任（說明書無代寄送）
●注意如神丸に限り一患者に對し三週間分以上販賣せず
東京九段阪下 香山製藥合資會社 賣藥部

氣象日報 / 今朝豫報 / 米豆取引資金

夜の蜘蛛

江見水蔭

(二三一)

挿畫 近藤紫雲

『何か面白い話をして聴かして下さい。全く此穴から外へ一歩も出られないこと成ると、姿退屈で困りますから……』と龍子は云つた。

『無論僕の方から話すが、併し、龍ちゃんの方からも話して貰はなければ成らないね』と南極小僧からも云つた。

『然うだ〳〵。龍ちゃんから話して貰つた方が僕達には好いので。南極小僧の話と來たら、出鱈目が多いんだからな。アテに成らない事夥しいや』と不良

『然うです。五味坂の空番の通りの、あの九段へ行く大通りの坂の下なんです』

『それが一昨年なんだね』

『然うです』

『年の暮れに近かつたのだね』

『ゝ然うです。十二月二十日の夜の事です』

『龍ちゃん！龍ちゃん！それなら僕は其時に、恰度近くに居合せて、自動車が人を轢く處を見たのだよ』

『まア、それは本統ですか』

ビリ二が此時口を出して。

『駄目だよ。出鱈目だよ。イの一號の云ふ事を一々信用して聴いてゐると、何を云ふか分からないよ』

南極小僧は例になく赫と成つて。

『默つて引込んでろ。今、大事な話をしてゐる處なんだ』と一喝して置き。

『ねえ龍ちゃん、目は確實に記憶してゐないけれど、一昨年の年の暮れで、場所は確かに上六番町と一番町との間の坂の路地だよ。其處で一人の老人が自動車に轢かれたのを見たんだ。いや、見た處ぢやア無い。最初に駈け付て介抱したのは僕なんだ』と其話の口が如何にも賊らしいので、龍子も早疑ひの心を撤して。

『まア、そんな事が有つたのですか』と問ひ寄つた。

少年の一人が素ツ破抜いた。

『まさか然うでも無いのだけれど、男の話すのより女の話すのを聴く方が、耳に快感を與へるないよ』と他の一人も云つた。

一人の綽名はビリ二と云ひ、一人のはコンマ六と云ふのである。

南極小僧は眞面目に成つて。

『一時に龍ちゃん、君は、あの突別莊で彈次から苦しめられてゐる間に、親の敵といふ問題を出してるたが、あれは事實かね』

龍子も其事と成れば本氣に成らずにはゐられない。

『ね、事實ですとも！』

『天非裏から聴いたので、委しい事は能く通じなかつたが、君の阿父さんが自動車に轢かれて殺されたんだッて？』

『そ、然うです』

『麹町の内だッて？』

日報詞苑

歌壇

□女の歌へる　衣川 幽子

たち返り磯の我身を悔むさき救ひの神は斯くやさばかり

燃にさかる命抱きて寢ぬる夜は風の音さへなつかしきかな

われ女、心腐れどあかつきの涙は悔いに冷ねて流るゝ

永久の夢に惑ろかわが夢は夢と思へどあきらめられず

踊りて見たき時ありぬかづきて見たき日もあり君思ふ心

□一首小詭さまに

君が家はハイ子の歌のそれに似て薔薇の香匂ふよき風ぞ吹く

師の君のめでますものは美しき人と鈴木と君の心と

□　村田惠以子

君云はず我も語らず地に落ちし椿の花を見つめてありぬ

あたゝかき手もてわが髪撫づる如春の風吹く師の君の家

疲れたるがらだか磯の松に寄せ君思ふなり海はかすめる

□　野村 菊子

三月の一日に降る淡雪も君が家なれば艶めかしけれ

春近し降る淡雪がいさ白う肩にかゝるも嬉しきものな

□　尾中 文子

青柳の窓に泣ぐめばわが心小島の如くものにおびゆる

□悲しき弟に姉の送れる　仙名 文子

『はらから』と呼ぶなつかしき言はこれたつた一人の汝よ弟

生きの世の人のなげきを知りし吾今はひさへに汝を祈らむ

弟よ今はいさゝか貧しさも思はずはげめ母が爲めにも

汝が浮かぬ顔なし見れば淋しさの思は姉を包まむとする

すく〳〵と吾よりのびゆく背丈すら涙ぐましく嬉しきものを

永久に一人の汝の姉と云ふ心からなる祈りさゝげむ

わきおこる夕立雲を見る如き恐ろしの世と汝は知りつゝや

□　夜詩間佳宵子

久にして家にかへれば文机につもれる塵もなつかしみあり

病みぬればたまく出づる嘆さへも生命縮むる音かと恐る

□
かなしみか嘆きか哀れ唯ならぬ思ひつのりつ如月に入る

竹内 華子

雪空の底ひに動くかすかなる碧のうれしさ如月となる

白á組を眼にあてゝ見る背の如なつかしうれし悲し如月

一脉の風も光りて渡る見ゆ空の青さのうれし如月

如月や鏡の面の明るさにわが後れ毛も目に立ちて來ぬ

化粧せし後の頂のすがしさに似てわが前に如月は來ぬ

(竹内 華子)

人蔘エキス

京城本町壹・電話 一四八〇番 一八七〇番

津村兄弟商會

東京六華會 青年棋客 敗退棋局

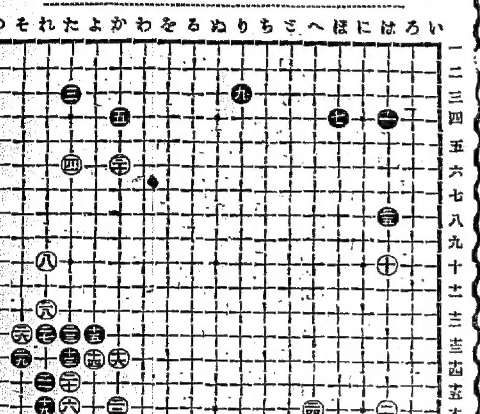
（第二回の一）

大正八年三月十八日

先 向井 一男（初段）

村田 一（初段）

○	一六	か十四
●	一七	れ十七
○	一八	た十八
●	一九	れ十七
○	二〇	た十六
●	二一	れ十五
○	二二	か十六
●	二三	た十三
○	二四	へ十六
●	二五	は八
○	二六	そ十五
●	二七	れ十三
○	二八	れ十二
●	二九	そ十四
○	三〇	か六



東京白木屋呉服店の發展

我國の大デパートメントストア即ち百貨商店を代表せる東京の日本橋白木屋呉服店は昨春時代の推移に順應して組織を五百萬圓の株式會社に改めて以來一層業務の擴張を期し呉服太物は勿論洋服、貴金屬、裝身具、携帶具、家具、文房具、化粧品、食料品、和洋雜貨品其他凡ての雜貨類を潤澤に取揃へて一般需要者の購買慾を充分に滿足させて居る就中同店にては近來各種の記念品調製、不祝儀に要する調度品の加工調製は最も誇りの一として居る別けて遠國からの註文は例令ハガキ一本で石鹸一個の註文でも懇切丁寧に吟味し迅速に發送するので地方需要家の賞讃を博し爲めに同店通信販賣部は日夜繁忙を極めてゐると云ふ宜なる哉最近同店一ケ年の純益は優に百萬圓を超ゆる事である……

新刊紹介

▲大日本蠶絲會報（三月號）蠶種、製絲、組織等に關する多方面の學說や市況を明かにしてある斯業經營上參考すべき記事勘くない（三十五錢 東京麹町區飯町共會）

▲水産會（三月號）水産振興策、資料發防雜錄各欄例に依つて何れも斬新有益な記事を以て埋められてゐる（三十錢 東京赤坂區丹後町大日本水産會）

▲獵界時報（二月號）狩獵家の座右に缺く能はざる多趣味な雜誌（三十一錢 東京下谷區御徒町共社）

▲臺灣教育（三月號）臺灣で發行する唯一の教育雜誌內容豐富（二十錢 臺灣總督府內共會）

▲利殖之友（三月號）株式界の觀測（財界諸名士）事業界の大勢（本社調查部）を始め內容精確にして充實した株式特別研究欄があり加ふるに農家致富其他に關する記事滿載、眞に利殖の友として此の上なし（二十五錢、東京京橋南八町堀共社）

▲園碁虎之卷（三月號）石立はめ手の極意を詳かにし少年碁（本因坊講評）日女交戰（瀬越五段）等の棋譜を揭ぐ、德川公爵主催新手合十番碁亦趣味多きもの（三十錢、東京麻布富士見町日本社）

▲園碁評論（三月號）棋界月旦、棋界雜錄の外碁譜講評等滿載、斯道革新普及に對する苦心の跡歷然たるものがある（三十錢東京神田區錦町園碁評論社）

▲卵（七號）諸種の事情で暫く休刊してゐたが本號よりは引續き力を入れて刊行する由俳句、川柳、俚謠正調、和歌等を研究するのが目的（二十五錢、東京市外下澁谷號名倉本部）

▲教育時論（三月十五日發）教育事業に携はるもの必ず讀むべき雜誌（十五錢、東京數町區開發社）

（文壇あの……）

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店

櫻井町 電話八七三 大正館

三月廿六日より特撰大寫眞提供

◎寶寫『眾革所の實況』長尺

◎滑稽劇『ビリーウエストの悲喜』

三千呎

ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇 丁抹ヌンマルク會社大傑作

探偵大活劇 パノプタ 全五卷

天下茶屋大仇討

本町一丁目 有樂館 喜樂館

蒲生三勇士 全八卷

運命の指環

ビリーウエスト

二日目も滿員

天下茶屋 仇討

後篇 パノプタ

滑稽 ビリウエスト

御禮 大正館

黃金館

新派劇 猿島太郎

正劇 結婚する

新派劇 蘇生

壽館

浪花館

新龍山三角地西へ入る 東京齒科醫學士 廣瀨文質 新龍山齒科醫院

▲紳士的新職業▼

男女 拾八歲以上

▲學力小學卒業程度自宅で▲居ながら立身が出來る

東京牛込區通寺町廿二 東洋自動車協會事務所

驚く程キヽメのある 男女 ねしょう便

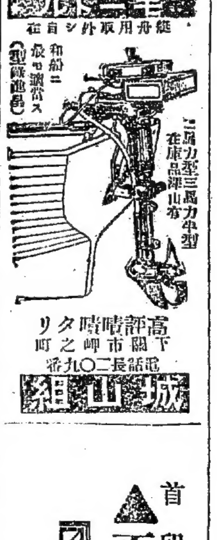
▲小便近き人へ▼

東京牛込通寺町内外藥物療法所

支那原鹽販賣 仁川本町郵便局前 阿比留福治

營業 小口は勿論 大口販賣

代書業 電話五四六番



京城長谷川町 城山組

首印 平板 入荷

京城本町二丁目 佐藤半次郎商店

營業課目

自動車
自動貨車
電氣自動車
自轉車
附屬品部分品
飛行機
販賣、製作、修理
保險、保管、自動艇

三井物産株式會社自動車及礦油一手販賣

京城府永樂町二丁目廿四番地

資本金五百萬圓

梁瀨自動車株式會社

京城出張所 電話二一七七番

本店 東京市麹町區錢瓶町
大阪支店 大阪市北區梅田町
名古屋支店 名古屋市中區南大津町
博多支店 福岡市博多上呉服町
横濱支店 横濱市櫻木町
仙臺支店 仙臺市元寺小路

京都出張所
秋田出張所
浦鹽出張所
大仁出張所
東京工場
大阪工場

營業課目

機械油、石油ガソリン其他一切の礦油雜貨、金物機械及工具、建築材料調革ロープ類塗料、防腐劑工業藥品、動植物油、酸素及酸素熔

三井物産株式會社自動車及礦油一手販賣

京城府永樂町二丁目廿四番地

資本金壹百萬圓

梁瀨商事株式會社

京城出張所 電話二一七七番

本店 東京市麹町區錢瓶町二番地
大阪支店 大阪市北區梅田町三四五
名古屋支店 名古屋市中區南大津町二丁目

博多支店
横濱支店
秋田出張所

齲齒は夜出來る

口中の食滓が腐敗醱酵するのは、夜間が最も劇しうございます。

齲齒を豫防するには、朝ばかりでなく、夜寢る前にもライオン齒磨で

齒と口とを清潔にするに限ります。

この腐敗醱酵が齲齒の原因となります。されば西洋の諺にも『齲齒は夜出來る』と申してゐる位です。

ライオン齒磨本舗 小林商店

夜の蜘蛛 江見水蔭

押繪 近藤紫雲

「三二」

「何か面白い話をして聴かして下さい。全く此穴から外へ一歩も出られないと成ると、妾退屈で困りますから……」と龍子は云つた。

「無論僕の方からも話すが、併し、龍ちやんの方からも話して貰はなければ成らないね」と南極小僧からも云つた。

「然うだ〳〵。龍ちやんから話して貰つた方が僕達には好いので、南極小僧の話と來たら、出鱈目が多いんだからな。アテに成らない事夥しいや」と不良

「然うです。五味坂の空番の邸の通りの、あの九段へ行く大通りの坂の下なんです」

「それが一昨年なんだね」

「然うです」

「年の暮れに近かつたのだね」

「え、然うです。十二月二十日の夜の事です」

「龍ちやん！龍ちやん！それなら僕は此時に、恰度近くに居合せて、自動車が人を轢く處を見たのだよ」

「まア、それは本統ですか」

ピリ二が此時口を出して、

少年の一人が素ツ破抜いた。

「駄目だよ。出鱈目だよ。イの一號の云ふ事を一々信用して聴いてゐると、何を云ふか分からないよ」

「まさか然うでも無いのだけれど、男の話すのより女の話すのを聴く方が、耳に快感を與へるよ」と他の一人も云つた。

一人の綽名はピリ二と云ひ、一人のはコンマ六といふのである。

南極小僧は例になく赫と成つて。

「默つて引込んでろ。今、大當な話をしてゐる處なんだ」と一喝して置き。

南極小僧は眞面目に成つて。

「一時に龍ちやん、君は、あの室別莊で彈次から苦しめられてゐる間に、親の敵と云ふ問題を出してゐるたが、あれは事實かね」

龍子も其事と成れば本氣に成らずにはゐられない。

「ね、龍ちやん、日は確實に記憶してゐないけれど、一昨年の年の暮れで、場所は確かに上六番町と一番町との間の坂の窪地だよ。其處で一人の老人が自動車に轢かれたのを見たんだ。いや、見た處ぢやア無い。最初に駈け付て介抱したのは僕なんだ」と其話の口が如何にも眞らしいので、龍子も早疑ひの心を撤して。

「天非裏から聴いたので、委しい事は能く通じなかつたが、君の阿父さんが自動車に轢かれて殺されたんだッて？」

「え、然うです」

「麹町の内だッて？」

「まア、そんな事が有つたのですか」と問ひ寄つた。

日報詞苑

歌壇

□ 女の歌へる　衣川 幽子

たち返り魂の我身を悩むさき救ひの神は斯くやさばかり
憩ひさかる命抱きて寝ぬる夜は風の音さへなつかしきかな
われ女、心腐れどあかつきの涙は悔いに冷ゐて流る、
永久の夢に惑ろかわが夢は夢と思へどあきらめられず
踊りて見たき時ありぬかづきて見たき日もあり君思ふ心

□ 一首小範さまに　村田惠以子

君が家はハイ子の歌のそれに似て薔薇の香句ふよき風ぞ吹く
師の君のめでますものは美しき人と鈴木さ君の心さ
君云はず我も語らず地に落ちし椿の花を見つめてありぬ

□ 野村 菊子

あたゝかき手もてわが髪撫づる如春の風吹く師の君の家
疲れたるがらだか磯の松に寄せ君思ふなり海はかすめる

□ 尾中 文子

三月の一日に降る淡雪も君が微なれば艶めかしけれ
春近し降る淡雪がいさ輕う肩にかゝるも嬉しきものな
青柳の窓に孕ぐめばわが心小鳥の如くものにおびゆる

□ 仙名 文子 悲しき弟に姉の送れる

「ねえさん」と呼ぶなつかしき音はこれたつた一人の汝よ弟
生きの世の人のなげきを知りし吾今はひさへに汝を祈らむ
弟よ今はいさゝか貧しさも思はずはげめ啄が爲めにも
汝が浮かぬ顔なし見れば淋しさの思は姉を包まむとする
すく〳〵と吾よりのびゆく背丈すら涙ぐましく嬉しきものを
永久に一人の汝の姉と云ふ心からなる祈りさゝげむ
わきおこる夕立雲を見る如を恐ろしの世と汝は知りつゝや

□ 夜詩間佳宵子

久にして家にかへれば文机につもれる塵もなつかしみあり
病みぬればたま〳〵出づる咳さへも生命縮むる音かと恐る

□ 竹内 華子

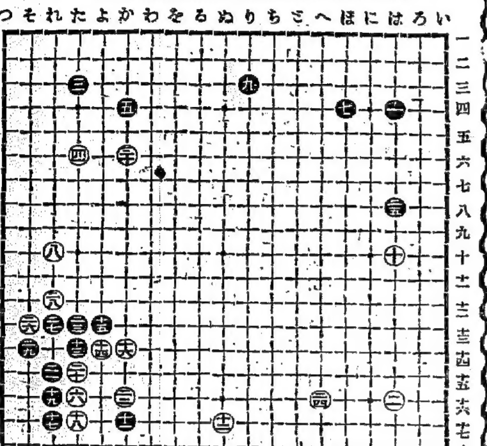
かなしみか喉きか哀れ唯ならぬ思ひつのりつ如月に入る
雪空の底びに曲くかすかなる碧のうれしさ如月となる
白紺を眼にあてゝ見る宵の如なつかしうれし悲し如月
一脉の風も光りて渡る見ゆ空の青さのうれし如月
如月や鏡の面の明るさにわが後れ毛も目に立ちて來ぬ
化粧せし後の項のすがしさに似てわが前に如月は來ぬ

◎東京白木屋呉服店の發展　我國のデパートメントストア即ち百貨商店を代表せる東京の日本橋白木屋呉服店は昨春時代の推移に順應して組織を五百萬圓の株式會社に改めて以來一層業務の擴張を期し呉服太物は勿論洋服、貴金屬、裝身具、携帶具、家具、文房具、化粧品、食料品、和洋藥品其他凡ての雜貨類を潤澤に取揃へて一般顧客の購買慾を充分に滿足させて居る……
……一般顧客に接し東京本店も最近ルネッサンス八層樓に改築し充實せるデパートメントストアの眞價を發揮する事であるから定めて東洋一の權威ある大呉服雜貨店たる事期して大に待つべきものがあらう

東京六華會 青年棋客敗退棋局（第一回の二）

大正八年三月十八日

先　村田 一男（初段）
　　向井 一（初段）



新刊紹介

▲大日本蠶絲會報（三月號）……
▲水產會（三月號）……
▲獵界時報（二月號）……
▲慈惠教育（三月號）……
▲利殖之友（三月號）……
▲開基號之卷（三月號）……

▲國基評論（三月號）……
▲卵（七號）……
▲教育時論（三月十五日號）……

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　大正館
電話八七三
ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇
探偵活劇 パノプタ 後篇全五卷

御禮 大正館
二日目も滿員
天下茶屋 仇討
後篇 パノプタ
ビリウエスト滑稽

黃金町 電話一六三七 黃金館
▲新派悲劇 猿島太郎 全四卷
▲正劇 結婚するまで 全六卷
▲江見水蔭先生原作 新派悲劇 蘇生 全四卷

明治町 電話一六〇番 浪花館
（江戸之花）東亰樂燕一行
三月二十五日より開演

本町二丁目 電話七八五 壽館

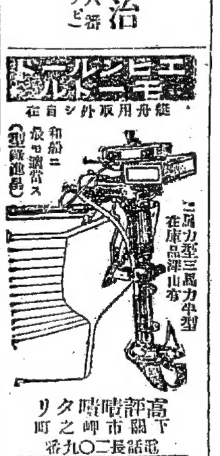
新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士 廣瀬文質

本町一丁目 電話九七番 有樂館 喜樂館
天下茶屋大仇討 全七卷
運命の指環 全貳十卷の內
浦生三勇士 全八卷

▲紳士的新職業▼
男女 拾八歳以上

驚く程キヽメのある
ねい小便
男女 ▲小便近き人へ▼

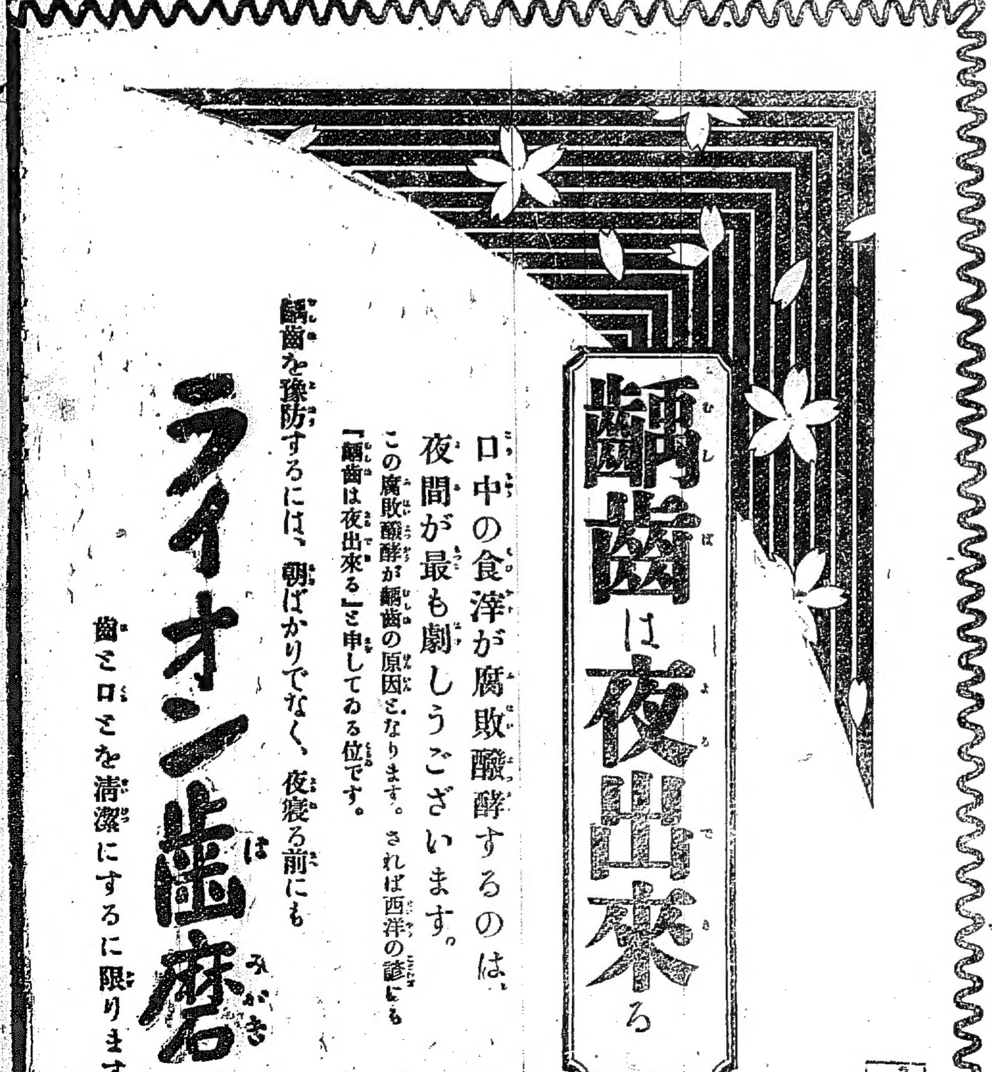
支那原鹽販賣
運送業 二仲介業
代書業
阿比留福治


城山組

首印 平板入荷
佐藤半次郎商店

營業課目
機械油、石油ガソリン其他一切の礦油雜貨、金物材料及工具、建築塗料、ロープ、工業藥品、防腐劑、動植物油、酸素及酸素熔接
資本金壹百萬圓
三井物產株式會社自動車及礦油一手販賣
京城府永樂町二丁目廿四番地
梁瀬商事株式會社
京城出張所 電話二二七七番
本店 東京市麴町區有樂町二番地
大阪支店 大阪市北區梅田町三四五
名古屋支店 名古屋市中區南大津町二丁目
博多支店 福岡市博多上呉服町
横濱支店
秋田出張所 秋田市……

營業課目
自動車、自動貨車、電氣自轉車、自動車部分品、附屬品、飛行機、自動艇、販賣、製作、修理、保險、保管
資本金五百萬圓
三井物產株式會社自動車及礦油一手販賣
京城府永樂町二丁目廿四番地
梁瀬自動車株式會社
京城出張所 電話二二七七番
本店 東京市麴町區有樂町
大阪支店 大阪市北區梅田町
名古屋支店 名古屋市中區南大津町
博多支店 福岡市博多上呉服町
横濱支店 横濱市櫻木町
仙臺支店 仙臺市元寺小路
京都出張所 京都市祇園四條通
秋田出張所 秋田市旭小路
浦鹽出張所
大仁出張所
東京工場 東京市芝浦埋立地
大阪工場 大阪市北區上福島


齲齒は夜出來る
口中の食滓が腐敗醱酵するのは、夜間が最も劇しうございます。
この腐敗醱酵が齲齒の原因となります。されば西洋の諺にも「齲齒は夜出來る」と申してゐる位です。
齲齒を豫防するには、朝ばかりでなく、夜寢る前にも
ライオン齒磨で
歯と口とを清潔にするに限ります。